

蒲郡市教育委員会令和7年12月定例会会議録

開会日時 令和7年12月18日（木）午後2時00分

閉会日時 令和7年12月18日（木）午後3時02分

場 所 蒲郡市役所6階 第2委員会室

○出席委員の氏名

教育長 壁谷 幹朗 教育長職務代理者 稲葉 千穂子
委員 田中 順 委員 松井 繁 委員 高橋 民枝

●説明のために出席した者の職氏名

教育部長	岡田 隆志	教育政策課長	三浦次七郎
学校教育課長	戒田 正敏	学校給食課課長	竹下 暁
生涯学習課長	市川 貴光	スポーツ推進課長	大岡 雅道
博物館長	竹内 真治	書記（教育政策課長補佐）	山田 真実

議事日程

- 1 11月定例会の会議録の承認
- 2 教育長の報告
- 3 第23号議案 水藤勇小学生海外派遣事業の終了について
- 4 報告事項（各課報告事項）
- 5 その他

出席者5名により定足数を満たしたため、令和7年12定例会は成立。

1 11月定例会の会議録の承認

事前に届けられた会議録については意見なく承認された。

2 教育長の報告

(1) 市議会12月定例会について

(2) 蒲郡市中学校新制服の投票結果について

(3) 令和8年9月以降の「休日部活動」廃止に関する部活動アンケートについて

(3) その他

「蒲郡ロータリークラブ表彰」について

3 議案

第23号議案 水藤勇小学生海外派遣事業の終了について

学校教育課長説明

<質疑応答>

○教育長

小学生海外派遣事業に代わる事業はどんなことが考えられるか。

●学校教育課長

小中学校で行われている英語の授業の中で、ICTを活用して海外の人たちと繋がる場面を設けることができないか、また、イングリッシュフェスティバルは今まではスピーチコンテストのような形であったが、今年度からやり方を変え、中学生がオーストラリアの訪日団と交流する場面を設けることができました。そこに小学生の子どもたちも参加してオーストラリアの文化を学んだり、実際に英語を話す機会を設けられればとも思っています。

○稲葉委員

昔は実際に行かないといろいろな学べなかった時代でしたが、今はさまざまな形で交流することができます。蒲郡から海外で働いている方も結構いるので、そういう方と繋がっていくことも面白いと思いますし、いろいろなアイデアはあると思います。

○松井委員

蒲郡から海外の日本人学校へ行って教えている方がいると聞いたことがある。そういう方に協力してもらえば割とすぐ実現できるのではないかと。

第23号議案については全員一致をもって承認された。

4 報告事項（各課報告事項）

- ・教育政策課
- ・学校教育課

- ・学校給食課
- ・生涯学習課
- ・スポーツ推進課
- ・博物館

<質疑応答>

○稲葉委員

図書館の方が形原中で中学生向けに読み聞かせを行っていただいた。中学生向けに絵本の読み聞かせというのは、大変新しい取り組みだと感じました。大人もそうだが、中学生ともなると絵本を読むことはあまりなくなるので、こういう形で行っていただくことは、子どもたちにとっても新しい感性というか刺激にもなるととても良い取り組みだと思いましたので、またやっていただけるとよいなと思います。

学校の図書館支援員（ブックパートナー）さんは、子どもたちの授業に合った本を廊下のちょっとした本棚に入れておいてくれたり、図書室も子どもたちが飽きずに興味を持って本を読んでもらえるように、常に本の入れ替え等を行って来ており本当に感謝しております。

○稲葉委員

最近不審者情報が多く届き、冬休みを前に心配ですし保護者の方も大変不安に思っていると思いますが、どのような状況なのでしょうか。

●学校教育課長

連日コドモンでの配信や、警察からもパトネットあいちでお知らせさせていただいているが、暗くなるのが早いこの時期になると不審者情報も多くなる傾向にあります。不審者に声をかけられたり、追いかけられたり、携帯で撮影されたりという報告はあがってきており、何かすぐに対策できるということはありませんが、子どもたち自身が不安だとか不審だなど感じたことを、すぐにお家の方に伝え、お家の方もそれをすぐに警察に伝えるという感覚になってきており、警察からすぐに市民へ情報共有されることはよい流れであると思っております。

○高橋委員

現状で平日の部活動で教員以外の方が指導に入られることがどのくらいあるのでしょうか。また、小学校の先生が中学校の部活動の指導をできるようになるというニュースを見たことがあったが、そのような動きがあるのでしょうか。

●学校教育課長

平日部活動において外部指導者を招いている学校もいくつかあります。小学校の先生が中学校の部活動の指導を行っているということは、現状本市ではありません。

○稲葉委員

アジパラ企画ということでアジアの料理を給食に取り入れてもらっていますが、先ほどの海外派遣に代わるものではないですが、やはり相互理解ということはとても大切なことで、このように「食」から入るということも大切だと思います。

実際に行ってみないとわからないことが多い中で、「食」も行ってみないとわからないこともあります。こうやって給食で海外の料理を出していただくと子どもたちにとっても良い経験となると思いますので、アジパラが終わったあとも是非続けていただくとよいと思います。

●学校給食課長

過去にはそのようなことをやっていた時期もありますが、日本の行事や季節だけでなく海外の料理も含め、食育を考えていきたいと思っています。

○松井委員

今度、西尾市のイカフライのレモン煮と蒲郡の若鶏のレモン煮の交換献立をやると思うが、西尾だけでなく他市の特徴ある給食にも広げてやれると良いかなと思います。米代をはじめ給食費も高騰してくると思うので、献立等さまざまな工夫をしていただくと良いと思います。

○松井委員

すべらない砂のご利益というか実績の報告はありますか。

●博物館長

実績の調査までは行っておりませんが、合格しましたと電話をくれる方はぱらぱらといます。

○松井委員

提案なのですが、合格したら砂を返してもらうのはどうでしょうか。そうすると、その縁起のよい砂を後輩たちに引き継ぐことができると思います。

●博物館長

今お配りしている砂自体、S Lの砂入れに入っていたものを少しずつお出ししており限りがあるものなので、そういったことも担当には伝えたいと思います。

5 その他

その他の報告事項は特になし。

・事務局より

次回の教育委員会定例会は、1月28日（水）午後2時00分から市役所新館6階第3委員会室にて行います。